

会議 報告

平成15年度動物衛生試験研究成績・計画検討会の概要

平成15年度動物衛生試験研究成績・計画検討会が平成16年1月6日～16日に開催され、平成15年度実施課題、平成16年度新規提案課題（所内プロジェクト研究課題を含ま

む）、平成15年度動物衛生研究成果情報候補課題についての検討、及び現中期計画達成度の点検が行われた。

（研究部等）	（開催日時）	（参加者数）	（検討課題数）
企画調整部	1月13日（火）15:15～16:15	12名	4課題
疫学研究部（つくば）	1月 6日（火）13:00～17:00	23名	17課題
感染症研究部	1月 7日（水） 9:00～17:00	38名	37課題
免疫研究部	1月 8日（木）13:00～17:00	22名	23課題
海外病研究部	1月14日（水）13:30～17:00	12名	16課題
生産病研究部	1月 8日（木） 9:00～12:30	21名	22課題
安全性研究部	1月 9日（金） 9:00～12:00	21名	19課題
プリオン病研究センター	1月 9日（金）13:00～17:15	28名	23課題
生物学的製剤センター	1月13日（火）13:00～15:00	22名	7課題
北海道支所	1月15日（木）13:00～17:00	11名	13課題
九州支所	1月16日（金）13:30～17:00	11名	12課題
七戸研究施設	1月15日（木）13:00～17:00	7名	10課題

海外病研究部においては日本大学生物資源科学部三浦康男教授及び農林水産省動物医薬品検査所伊藤 治検査第一部長、九州支所においては鹿児島大学農学部高瀬公三教授及び宮崎大学農学部末吉益雄助教授に助言を頂いた。また、海外病研究部においては総合防疫研究官、北

海道支所においては免疫研究部長、九州支所においては海外病研究部長、七戸研究施設においては疫学研究部長が本所より出席した。

（研究企画科）

平成15年度第2回支所長会議の概要

平成15年度第2回支所長会議が平成16年2月19日（木）に当所大会議室において開催された。会議には所長、企画調整部長、総務部長、総合防疫研究官、各研究部長、各センター長、各支所長、七戸研究施設長、免疫研究部上席研究官、研究企画科長及び主任研究官、研究交流科長及び主任研究官、情報資料課長、衛生検査科長、実験動物管理科長、庶務課長及び課長補佐、会計課長及び課長補佐が出席した。その概要は以下の通りである。

1. 所長挨拶

清水所長より動物衛生を巡る現状、組織及び研究情勢の概要についての説明があった。

2. 総務部情勢報告

齊藤総務部長より管理運営部門のあり方、平成16年度定員の合理化減、平成16年度予算の概要についての説明があり、質疑応答がなされた。

3. 企画調整部情勢報告

谷口企画調整部長より動物衛生研究所機関評価、平成16年度計画と連動する重点事項、平成15年度動物衛生試験研究推進会議、平成16年度新規プロジェクト研究、平成17年度プロジェクト研究課題案、産官学連携研究の推進、高病原性鳥インフルエンザ対策委員会についての説明があり、質疑応答がなされた。平成17年度プロジェク

ト研究課題案として、濱岡七戸研究施設長より「健全な家畜・畜産物の高度生産技術の基盤研究」、犬丸免疫研究部上席研究官より「ドラッグデリバリーシステムの獣医畜産分野への利用技術の開発」についての説明があった。

4. 平成15年度試験研究成績・計画検討会報告

各研究部、センター、支所、施設長より平成15年度試験研究成績・計画検討会の報告がなされた。

(研究企画科)

平成15年度動物衛生試験研究推進会議の概要

平成15年度動物衛生試験研究推進会議(本会議及び評価企画会議)が平成16年2月20日(金)に当所大会議室において開催された。参集者所属部局(人数)は以下の通りである。

茨城県畜産センター(評価委員1)、共立製菓株式会社つくば研究所(評価委員1)、農林水産省農林水産技術会議事務局研究調査官(1)、農林水産省消費・安全局衛生管理課(1)、農林水産省経営局保険監理官室(2)、農林水産省動物検疫所(1)、農林水産省動物医薬品検査所(2)、農業・生物系特定産業技術研究機構(1)、中央農業総合研究センター(1)、畜産草地研究所(1)、北海道農業研究センター(1)、東北農業研究センター(1)、近畿中国四国農業研究センター(1)、九州沖縄農業研究センター(1)、生物系特定産業技術研究支援センター(1)、農業生物資源研究所(1)、農業環境技術研究所(1)、食品総合研究所(1)、国際農林水産業研究センター(2)、家畜改良センター(1)、肥飼料検査所(1)、北海道立畜産試験場(1)、栃木県県央家畜保健衛生所(2)、群馬県家畜衛生研究所(1)、岡山県家畜病性鑑定所(1)、島根県立家畜衛生研究所(1)、沖縄県家畜衛生試験場(2)、農林水産先端技術産業振興センター農林水産先端技術研究所(2)、動物衛生研究所(21)。以上55名。

本会議

1. 動物衛生試験研究をめぐる情勢

谷口企画調整部長から、動物衛生研究に関連する科学技術研究をめぐる状況、食の安全、安心をめぐる動向、家畜疾病の発生動向と最近の動物衛生問題、特に牛海綿状脳症及び高病原性鳥インフルエンザの発生等、

動物衛生試験研究の重点化方向、動物衛生試験研究の推進方策、人獣共通感染症及び重要国際伝染病研究の取り組み、特にプリオン病研究、高病原性鳥インフルエンザ等人獣共通感染症研究、口蹄疫・豚コレラ等国際重要疾病研究の取り組みについて説明があり、討議がなされた。

2. 動物衛生に係わる試験研究の重点課題と研究推進方向

各大課題担当研究部長より試験研究の重点課題と推進方向が提案され、討論がなされた。谷口企画調整部長から、平成15年度プロジェクト研究実施状況及び平成16年度新規プロジェクト研究実施予定課題についての説明がなされた。

3. 平成17年度プロジェクト研究における課題化に向けての取り組み

濱岡七戸研究施設長より「健康・健全な家畜・畜産物の高度生産技術の開発に関する研究方向」、犬丸免疫研究部上席研究官より「ドラッグデリバリーシステムの獣医畜産分野への利用技術の開発」についての説明があり、討議がなされた。

4. 動物衛生試験研究に係わる要望事項とその対応

島根県立家畜衛生研究所から提出された要望事項「牛海綿状脳症の生前診断法の確立」に対し、品川プリオン病研究センター長から対応方針についての説明がなされた。

評価企画会議

1. 平成15年度動物衛生試験研究主要研究成果の検討

平成15年度の主要研究成果として下記22課題が提案され、討議がなされた。

- 1) 抗牛インターロイキン10抗体を用いた牛ヨーネ病のインターフェロンガンマELISA診断法の高感度化
- 2) 発育不良豚の肺炎に関連する病原体
- 3) シミュレーションモデルによる口蹄疫摘発検査の評価
- 4) モノクローナル抗体を用いたニパウイルス感染症の免疫組織学的診断法
- 5) パルスフィールド電気泳動法による *Mannheimia haemolytica* 国内分離株の分子疫学的解析
- 6) *Streptococcus suis* のクロラムフェニコール耐性トランスポゾン TnSs1
- 7) *Streptococcus suis srtA* 遺伝子の多様性
- 8) 牛白血病ウイルス及び牛免疫不全様ウイルスの生体

内における感染様式

- 9) 回虫の発育・脱皮に必須な無機リン酸ピロフォスファターゼ
- 10) 豚皮膚炎腎症候群 (PDNS) の病理組織学的診断
- 11) ブタTLR2 およびTLR6 のクローニングと *Mycoplasma hyopneumoniae* 自然免疫応答への関与
- 12) 豚テシオウイルスにおける Internal Ribosome Entry Site の解析
- 13) 直接蛍光法による血清レチノールの測定
- 14) ブタ胚の体外生産法の開発
- 15) モバイル超音波画像診断装置による豚の妊娠診断と繁殖障害の診断
- 16) ゼアラレノンが牛好中球機能に及ぼす影響
- 17) 飼料由来DNA の子牛生体内への移行

- 18) 脳組織の変敗が異常プリオン蛋白質の検出に与える影響
- 19) 日本の羊スクレイピーから分離した2種類のプリオン株
- 20) 悪性カタル熱ウイルス持続感染牛の摘発と免疫抑制剤投与試験
- 21) *Salmonella* Typhimurium DT104 が保有する溶原化ファージの性状解析
- 22) 日本ではじめて分離されたシンプ血清群 Sathuperi virus

2. 総括

谷口企画調整部長により平成15年度動物衛生試験研究推進会議 (本会議及び評価企画会議) の総括がなされた。

(研究企画科)

平成15年度動物衛生研究所評価委員会の概要

平成15年度動物衛生研究所評価委員会が平成16年3月16日 (火) に当所大会議室において開催された。評価委員として有限会社アニマル・メディア社岩田寛史ピッグジャーナル編集長、北海道大学大学院獣医学研究科小沼操教授 (評価委員長)、社団法人中央畜産会鎌田啓二常務理事、日本全薬工業株式会社福井邦顕代表取締役社長、全国家畜衛生職員会宮沢 壽会長、厚生労働省国立医薬品食品衛生研究所山本茂貴食品衛生管理部長を迎え、当所の一般業務及び研究活動の評価を受けた。また、評価委員として農林水産省消費・安全局栗本まさ子衛生管理

課長から書類審査による評価を頂いた。当所からは、所長、企画調整部長、総務部長、総合防疫研究官、各研究部長 (免疫研究部については代理・上席研究官)、各センター長 (生物学的製剤センターについては代理・品質管理科長)、各支所長、七戸研究施設長、研究企画科長及び主任研究官、研究交流科長、情報資料課長、衛生検査科長、実験動物管理科長、庶務課長、会計課長が出席した。議事録、評価結果とその対応については、平成15年度動物衛生研究所評価委員会報告として取りまとめられる予定である。

(研究企画科)